

2020年3月期 決算説明資料

株式会社よみうりランド
(証券コード：9671)
2020年5月8日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢や天候等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2019年度決算概要

連結損益計算書（前年比）

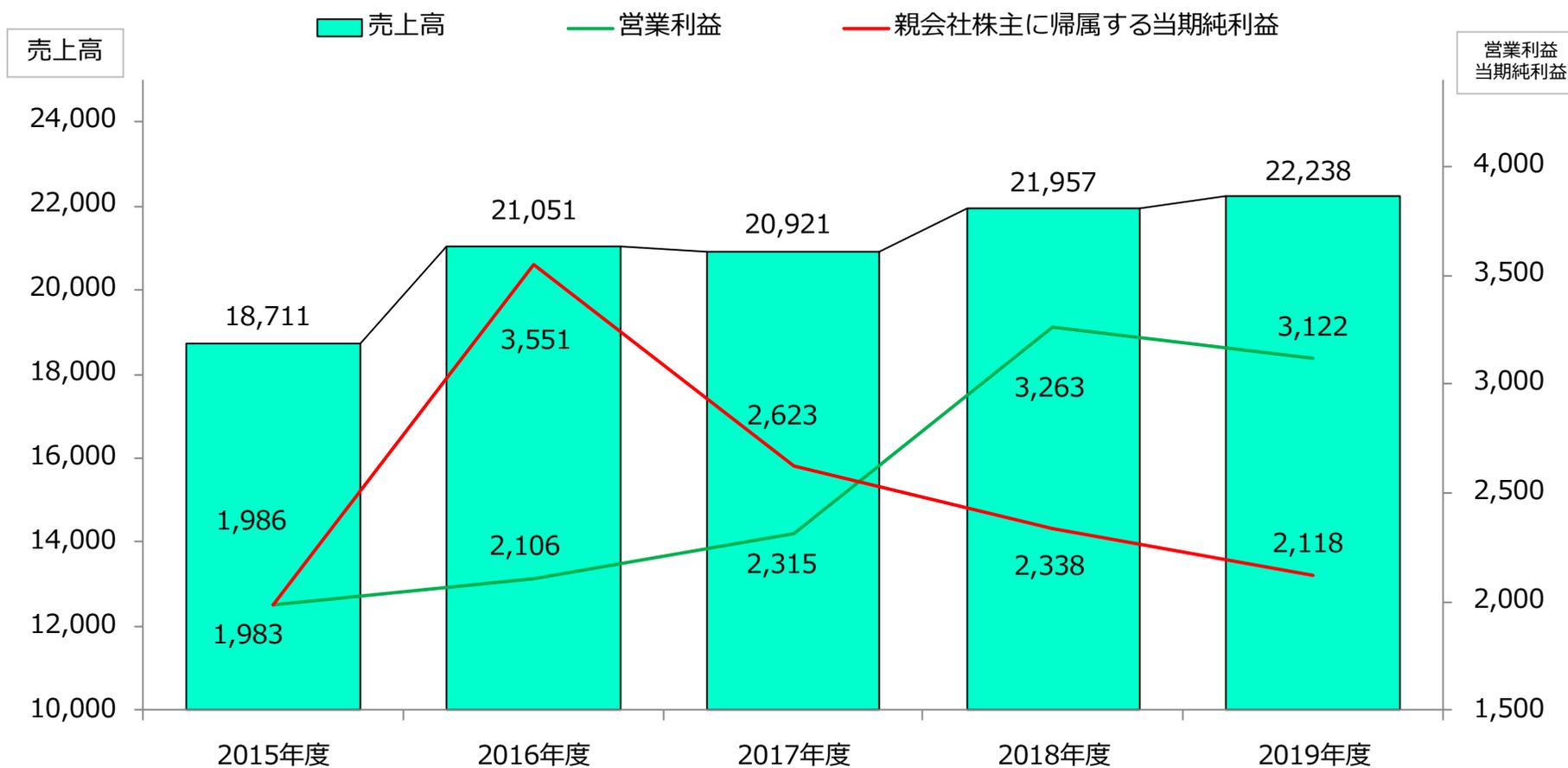
	当年度		前年度		増減	
	2019/4～2020/3		2018/4～2019/3		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
売上高	22,238	100.0	21,957	100.0	280	1.3
総合レジャー事業	20,573	92.5	20,179	91.9	393	2.0
不動産事業	1,181	5.3	1,182	5.4	▲1	▲0.1
サポートサービス事業	5,859	26.4	3,695	16.8	2,163	58.5
セグメント間消去	▲5,375	▲24.2	▲3,099	▲14.1	▲2,275	—
営業利益	3,122	14.0	3,263	14.9	▲140	▲4.3
営業外収益	283	1.3	314	1.4	▲31	▲9.9
営業外費用	33	0.1	40	0.2	▲6	▲16.5
経常利益	3,372	15.2	3,537	16.1	▲164	▲4.7
特別利益	0	0.0	85	0.4	▲85	▲99.5
特別損失	280	1.3	271	1.2	9	3.6
税金等調整前当期純利益	3,092	13.9	3,352	15.3	▲259	▲7.8
親会社株主に帰属する当期純利益	2,118	9.5	2,338	10.7	▲219	▲9.4

増減の主な理由	
売上高	+ 280百万円 (総合レジャー事業)
	<ul style="list-style-type: none"> ・遊園地部門は、10周年を迎えた「ジュエルミネーション」など季節ごとに様々なイベントを展開し、3月には遊園地に隣接した日本庭園に新感覚フラワーパーク「HANA・BIYORI」をオープンするなど集客を図りましたが、長梅雨の影響や新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休園による営業日数減少などにより入園者数が減少し、減収となりました。 ・公営競技部門では、川崎競馬の本場開催日数は前年度比1日増、船橋競馬は3日増となりました。2020年2月末より新型コロナウイルス感染拡大防止策として、本場無観客開催や場外発売が中止となりましたが、インターネット投票が好調に推移し、両場とも年間総売上高は過去最高額を更新し、増収となりました。
	(サポートサービス事業)
	・連結内部工事の増加などに伴い、増収となりました。
営業利益	▲140百万円
	・整備費や減価償却費の増加に伴い、減益となりました。
特別損失	+ 9百万円
	・保有株式の時価評価額の減少による投資有価証券評価損の計上に伴い、増加いたしました。

2019年度決算概要

業績推移

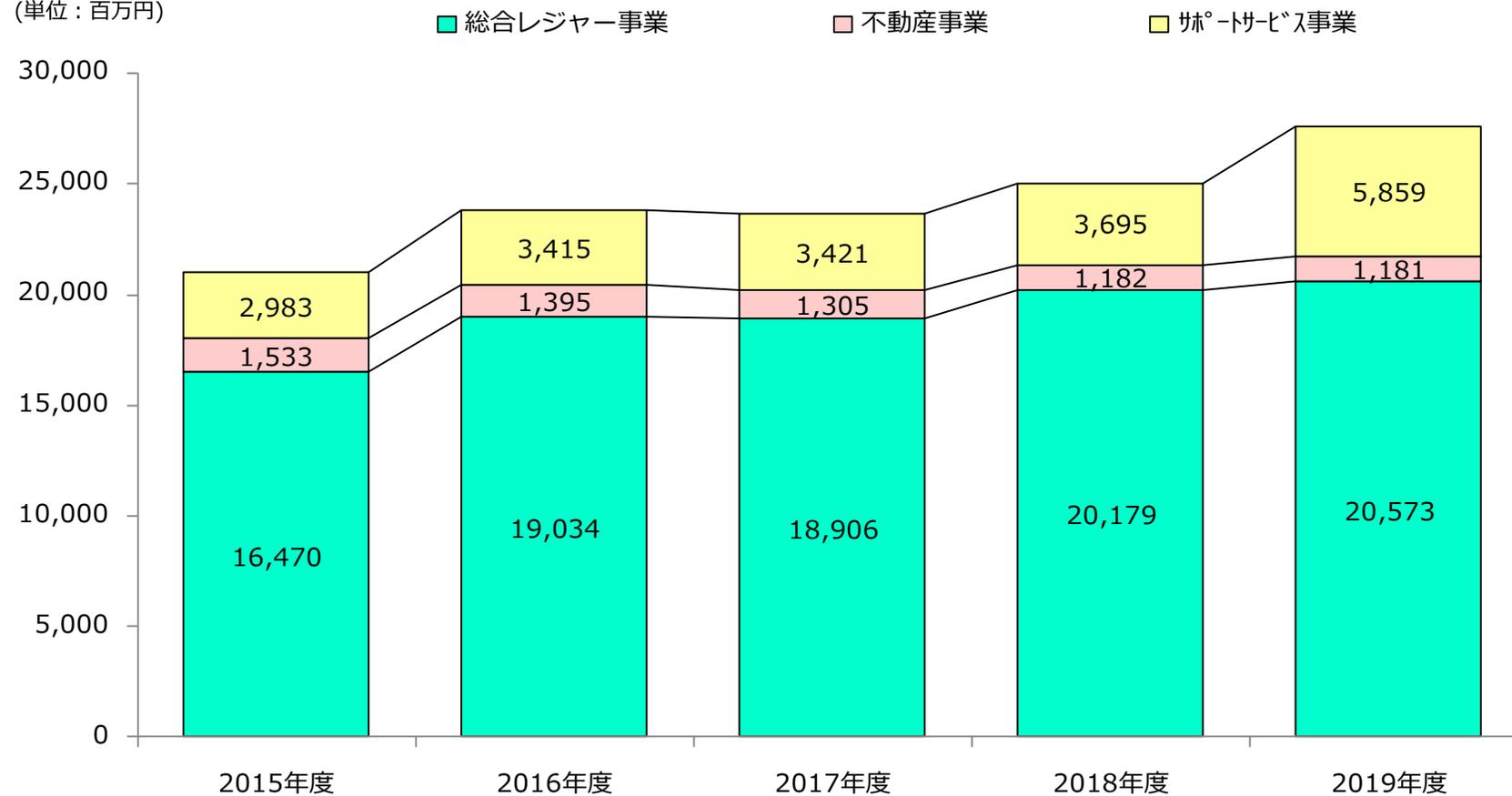
(単位：百万円)



2019年度決算概要

セグメント別売上高推移

(単位：百万円)

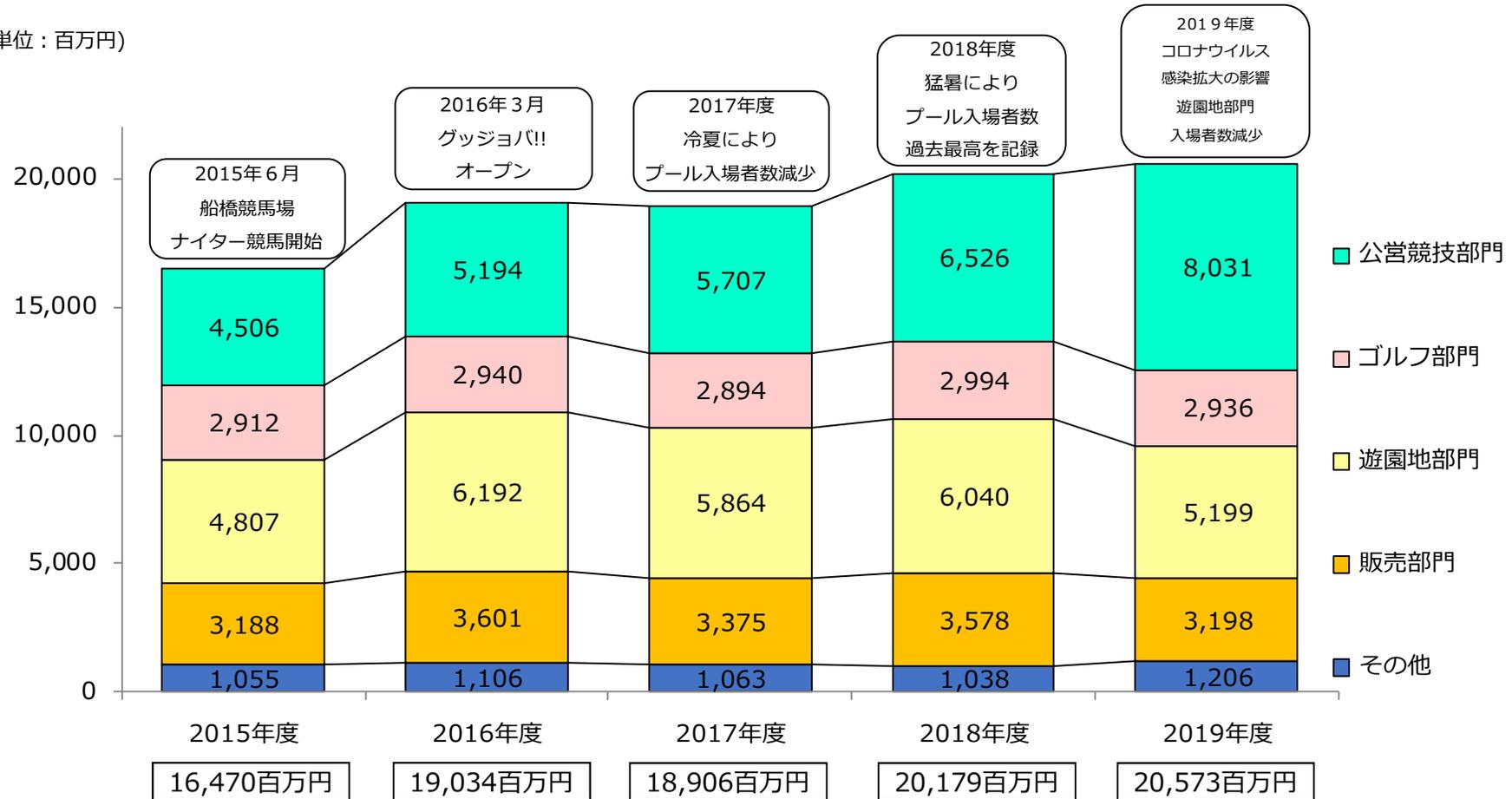


※セグメント間取引の調整前の数字を記載しております。

2019年度決算概要

総合レジャー事業の部門別売上高推移

(単位：百万円)



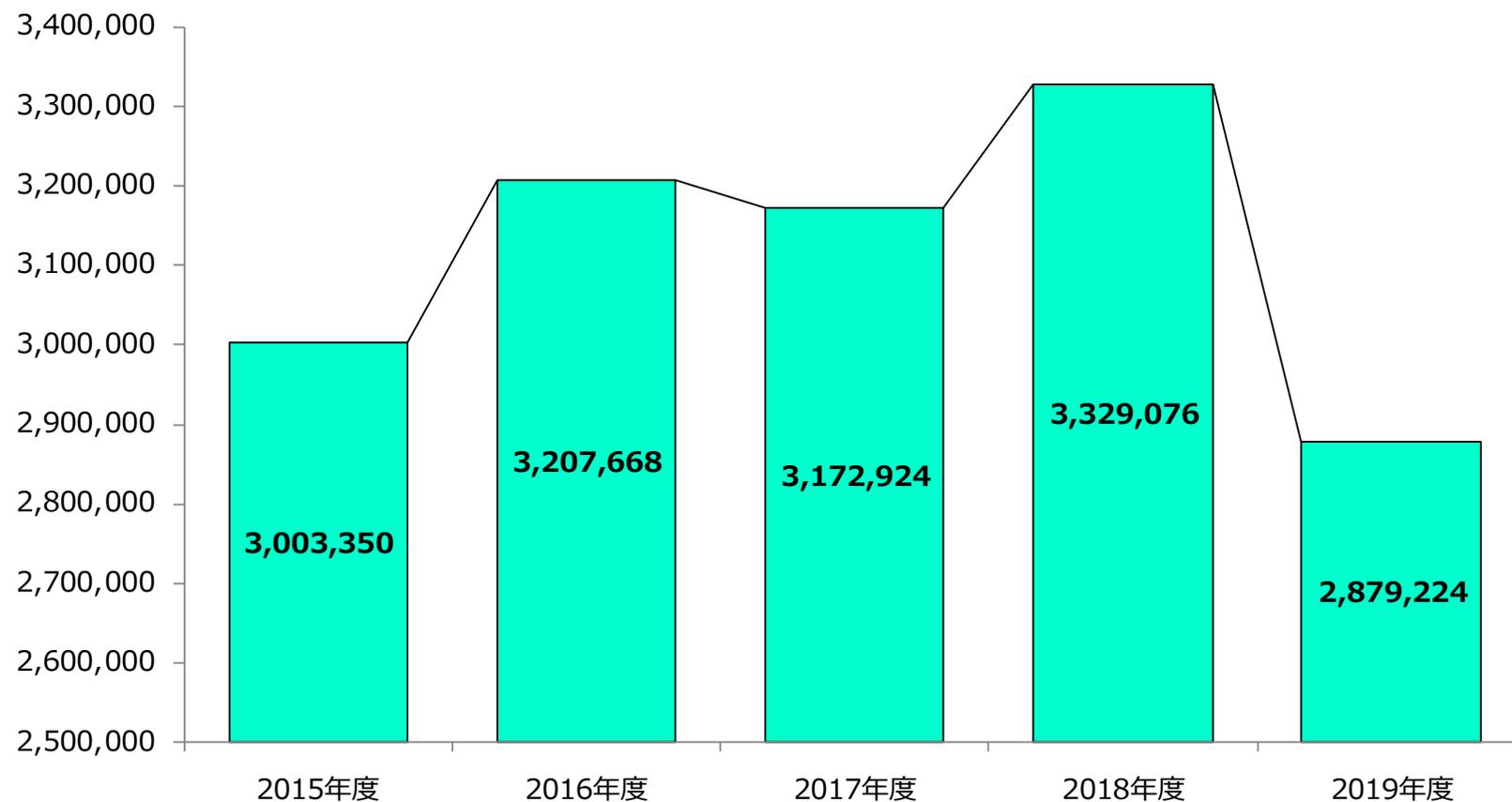
※セグメント間取引の調整前の数字を記載しております。
 ※販売部門の収入は、各部門における販売収入であります。
 ※その他は、各部門において主な営業行為に付随して発生した雑収入であります。

2019年度決算概要

総合レジャー事業の利用者数推移

(単位：人)

※公営競技・ゴルフは除く



2019年度決算概要

連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

増減の主な理由

営業C F +4,067百万円

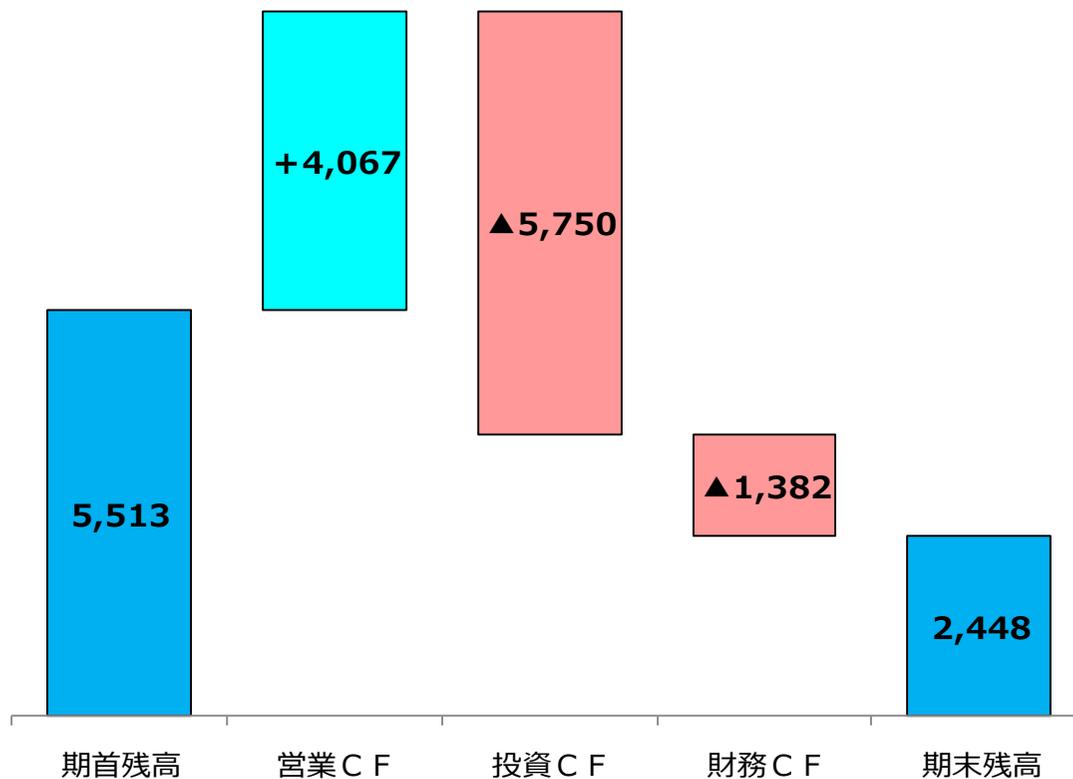
- ・税金等調整前当期純利益 3,092百万円
- ・減価償却費 3,485百万円
- ・売上債権の増減額 (▲は増加) ▲527百万円
- ・その他の流動資産の増減額 (▲は増加) ▲495百万円
- ・法人税等の支払額 ▲1,349百万円

投資C F ▲5,750百万円

- ・固定資産の取得による支出 ▲5,752百万円

財務C F ▲1,382百万円

- ・短期借入金の増減額 1,200百万円
- ・長期借入金の返済による支出 ▲2,103百万円
- ・配当金の支払額 ▲384百万円



2019年度決算概要

連結貸借対照表（前年度末比）

（単位：百万円）

	2019年度末	2018年度末	増減		2019年度末	2018年度末	増減
現金及び預金	2,468	5,533	▲3,064	営業未払金	962	880	81
受取手形及び 売掛金	3,262	2,735	527	短期借入金	2,270	1,070	1,200
たな卸資産	85	64	21	1年内返済予定 の長期借入金	2,103	2,103	—
その他	749	243	506	未払法人税等	703	804	▲101
貸倒引当金	—	▲1	1	賞与引当金	145	134	11
				その他	3,214	1,642	1,571
流動資産	6,567	8,575	▲2,007	流動負債	9,398	6,636	2,762
有形固定資産	50,855	47,158	3,697	長期借入金	2,444	4,548	▲2,103
無形固定資産	221	70	150	繰延税金負債	868	2,008	▲1,140
投資その他の 資産	8,639	11,616	▲2,977	退職給付に 係る負債	627	553	73
				長期預り金	23,749	24,061	▲312
				その他	404	487	▲82
				固定負債	28,095	31,659	▲3,564
				負債合計	37,493	38,295	▲802
				株主資本	27,327	25,595	1,731
				その他の包括 利益累計額	1,462	3,529	▲2,066
固定資産	59,715	58,845	870	純資産合計	28,789	29,124	▲334
資産合計	66,283	67,420	▲1,137	負債純資産合計	66,283	67,420	▲1,137

増減の主な理由

現金及び預金

▲3,064百万円

借入金の返済等により減少いたしました。

有形固定資産

+3,697百万円

植物園「HANA・BIYORI」オープンなどにより増加いたしました。

投資その他の資産

▲2,977百万円

保有する日本テレビ放送網株式の時価下落等により減少いたしました。

長期借入金

▲2,103百万円

2016年にオープンした「グッジョバ!!」建設時の借入金返済が順調に進み減少いたしました。

株主資本

+1,731百万円

当期純利益の計上等により増加いたしました。

その他の包括利益累計額

▲2,066百万円

保有する日本テレビ放送網株式の時価下落等による含み益の減少等で減少いたしました。

🌸 植物園事業トピックス 🌸

2020年3月23日(月) 新感覚フラワーパーク「HANA🌸BIYORI(はなびより)」オープン

「HANA🌸BIYORI」は、いろいろな角度から植物に焦点を当てた、これまでにない新感覚のエンタメフラワーパークです。毎日花々が咲き誇る約1500㎡の温室では、デジタルアートショーや可愛いしぐさが人気のコツメカワウソのパフォーマンス、花の香りや彩りを体感するワークショップ、沖縄の海を彩る海水魚とサンゴの森が広がる大型アクアリウムなどが楽しめます。そして、植物園では日本で初めてとなるスターバックスが出店しました。

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、オープン日は当初予定の3月14日(土)から3月23日(月)に変更しました。3月27日(金)まで営業を続け、週末の外出自粛要請や緊急事態宣言を受け、3月28日(土)より当面の間、休業しています。

- ◇オープン 2020年3月23日(月)
- ◇営業時間 9:30~17:00 ※季節により変動あり
- ◇料金 大人1,200円 小人600円 ◇総面積 約40,000㎡
- ◇所在地 東京都稲城市矢野口4015-1(よみうりランド遊園地隣接)



HANA🌸BIYORI館



日本初! 「花」と「デジタル」が融合
幻想的なアートショー



毎日、お花見日和! いつ来ても感動が味わえる



植物園では日本初出店となるスターバックス

公式サイト <https://www.yomiuriland.com/hanabiyori/>